

- 自ら学ぶ子
- 思いやりのある子
- たくましい子



学校だより

ひがし



第12号

令和7年2月25日発行

本校ホームページのQRコードです。ご活用ください。
👉もお願ひいたします。



小中一貫教育に取り組んでいます



冬の澄んだ空気できりっと見えた筑波山が、春霞でぼんやりとなっていました。令和6年度が残り1ヶ月余りになって、東小の子供たちは1年間のまとめの時期に入っています。

高根沢町では、平成24年度から小中一貫教育を推進しています。義務教育9年間で児童生徒を育てるという視点で小中での密接な連携を図るという取組みです。特に、本校と北高根沢中学校は、「施設併設型小中一貫推進校」として共に歩んでいます。その取組みをご紹介します。



一つめが、児童生徒の交流活動です。小中学生が一緒に活動できるレクレーションや中学生による読み聞かせ、あいさつ運動などを実施しています。二つめが共に学ぶ活動です。合同避難訓練、中学生の合唱の鑑賞などを行っています。三つめが、職員が行う研修や授業です。合同で授業研究会を行ったり、部会ごとに実施内容を決めて実践したりしています。外国語では中学校の先生が参加することもあります。

小学生の子供たちが、中学生の姿を見て、何年か後の自分の姿を思い描くことができるとよいと思います。また、学校（職員）としては、6年間と3年間ではなく、9年間の育成として捉えられるようになってきています。今後も取り組みを継続し、より一層の生きる力を育んでいきたいと考えています。



合同レクレーション



中学生によるあいさつ運動



合同避難訓練



中学校の先生による授業



職員の合同研修（学力の分析・授業参観・授業研究会・各部会の実践）



各学年からのお知らせ・連絡等

【第1学年】

○お店屋さんごっこをしました

国語「ものの名まえ」で、「まとめてつけた名まえ」と「一つ一つの名まえ」について学習しました。図鑑などを見ながら、「まとめてつけた名まえ」と「一つ一つの名まえ」を調べ、商品カードを作成しました。「いらっしゃいませ！」「ありがとうございました。」などと、お店屋さんになりきって楽しんでいました。



○生活科「冬のあそび」

生活科の学習で、冬にできる遊びについて考えました。「雪が降ったら、雪で氷のお面を作りたい！」と話していましたが、雪で作ることは難しそうなので、「氷で模様づくり」に変更して、行いました。素敵な模様ができて、大喜びでした。



【第2学年】

○体育科「運動遊びプログラム」

2月10日(月)、19日(水)に「運動遊びプログラム」がありました。今回は「スポーツ鬼ごっこ」を行いました。楽しく活動するだけでなく、チームで作戦を考えたり友達にアドバイスをしたりする場面も見られました。これまでに4回実施しましたが、回を重ねるごとに動きがよくなっていると講師の先生からもお褒めの言葉をいただきました。運動を通して、子どもたちの大きな成長を感じることができました。



【第3学年】

○校外学習や出前授業など盛りだくさんでした



歴史民俗資料館



町めぐり



そろばん教室



○理科「おもちゃランド」について

1年間学習してきたことを生かして、理科の力を使ったおもちゃ作りをします。今は設計図を作成している段階で、3月におもちゃ作りを行う予定です。

お子さんによって必要な材料が異なりますので、設計図をもとに、ご準備のご協力をいただけますと幸いです。（例：アイスの棒、ペットボトル、カップ、牛乳パック、ペーパーの芯）学校では、右図のような材料の準備があります。



【第4学年】

○図工の時間、版画の学習をしています

4年生になって、紙版画から彫刻刀を使った木版画になりました。最初は、危なっかしい手つきで恐々と取り組んでいましたが、だんだんと慣れてきて上手に削ることができるようになってきました。出来上がりの作品が楽しみです。



○国語の時間、詩を作りました

先月は、自分のテーマにそって詩集を作りましたが、今月は、「心が動いたことを言葉に」の単元で、詩を作りました。

一人一人が、自分の思いがしっかりと込められた素晴らしい詩を作ることができました。子供たちが作った作品の一部を紹介します。

雪の日	ふとてきだ	ふかふかの白い雪が	ふくつきだ	ふくつきだ	ふくつきだ
	雪でおもしろいな	固まってきた 土とまざった茶色い雪が	つもつてきた 冷たい雪が	ふくつきだ 小さくて細かい雪が	

【第5学年】

○6年生に少しずつ近づいています。

5年生も終わりに近づき、委員会活動や6年生を送る会など5年生が主体となる活動が増えました。その中で子供たちが自分で「こんなことしたいな」「ここはもっとこうしたい」と、積極的にかかわる姿を見て成長を感じています。私も子供たちがもっとよく関われるような環境づくりをしていきたいと思います。



【第6学年】

○タブレットを学習に生かせるように、、、

「来年度の修学旅行の参考にしてもらおう！」ということで、Canvaというアプリを使用して鎌倉班別行動のしおりを作成しました。様々な工夫をしながら、個性的で魅力的なしおりが完成しました。

理科の学習では、LED ライトを決まった条件で点灯させるためのプログラムの組み方を考え、外国語では「マグナ」というアプリで言葉や発音の学習を進めることができます。自主学習で取り組んでいる児童もいます。体育のマット運動では手本の動画を繰り返し見ることでイメージをつかみ、技の習得に役立てていました。

タブレットを学習に使うことが日常になってきています。子供たちは一度使い方を教えれば、自分でどんどん試して効果的な使い方を見付け、力にしていくのだなと実感しています。ルールやマナーもしっかり考えながら、学習アプリを上手に使って学習しやすい環境を作っていくと考えています。

